

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 169 号

(2006年 11 月)
平成19年4月 16 日発行

話題

ノロウイルス感染集団発生

— 2006/2007シーズン —

神奈川県衛生研究所において収集したノロウイルス感染集団発生状況には、食品媒介による感染が疑われる「食中毒」や「有症苦情」、人一人感染、感染経路不明の胃腸炎集団発生などの事例がある。また、横須賀市健康安全科学センター、相模原市衛生試験所、藤沢市保健所衛生検査課の協力も得ており、この地域を含んだ2月末現在における「ノロウイルス感染集団発生（2006/2007シーズン）」の情報を紹介する。

1 ノロウイルス感染集団発生の動向

2006/2007年シーズン(2006年10月～2007年2月末現在)は、ノロウイルスによる集団発生の報告が例年に比べて早くから増加し、集団事例も多発した。

表1 ノロウイルス感染集団発生の推定感染経路と診断名(2006年10月～2007年2月)

診断名	推定感染経路			合計
	人一人感染	食品媒介の疑い	感染経路不明	
感染性胃腸炎	17	2	17	36
食中毒		11		11
有症苦情			7	7
合計	17	13	24	54

※NESIDデータより

神奈川県、横須賀市、相模原市及び藤沢市では、今シーズンは54事例の集団発生があり、人一人感染が疑われるものが17事例、食品媒介が疑われるものが13事例、感染経路不明が24事例であった(表1)。

また、診断名別では、「感染性胃腸炎」が36事例(66.6%)、「食中毒」が11事例(20.4%)、「有症苦情」が7事例(13.0%)であった。なお、横須賀市及び相模原市は、ともに「感染性胃腸炎(横須賀市; 17事例、相模原市; 1事例)」の集団発生のみであったが、藤沢市では「感染性胃腸炎」が5事例、神奈川県では13事例あり、「食中毒及び有症苦情」が藤沢市

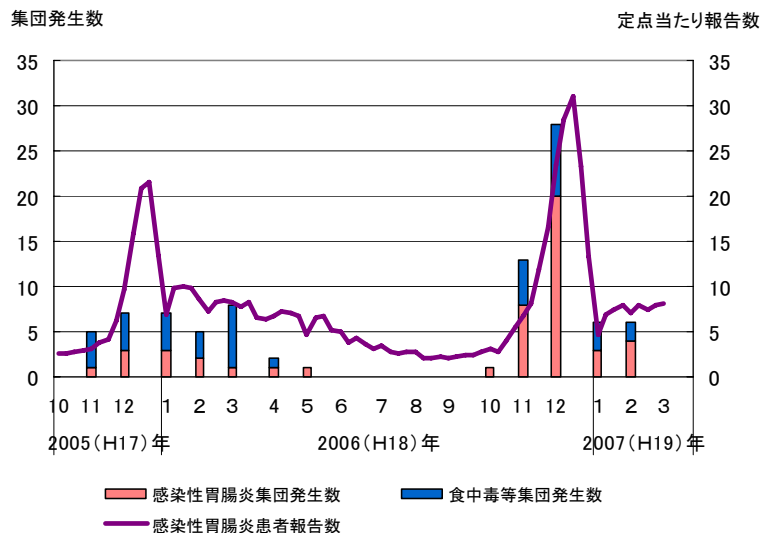


図1 ノロウイルス感染集団発生月別推移/感染性胃腸炎患者報告数

では1事例、神奈川県域では17事例であった。

月別発生状況をみると、2006年10月から感染性胃腸炎患者報告数の上昇とともにノロウイルス感染集団事例が多発し、12月には54例中約半数の28事例が発生した。

診断名別に12月の発生状況をみると、「感染性胃腸炎」が28事例中20事例(71.4%)、「食中毒」が5事例(17.9%)、「有症苦情」が3事例(10.7%)であった(図1、表2)。

表2 ノロウイルス感染集団発生月別報告数(診断名別) 2005年10月～2007年2月

(横浜市、川崎市を除く)

	2005(H17)年			2006(H18)年									2007(H19)年		2006年10月～2007年2月			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月
感染性胃腸炎発生数	0	1	3	3	2	1	1	1	0	0	0	0	1	8	20	3	4	36
食中毒発生数	0	3	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4	5	2	0	11
有症苦情発生数	0	1	2	1	1	6	1	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	7
不明・記載なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	5	7	7	5	8	2	1	0	0	0	0	1	13	28	6	6	54

※NESIDデータより

2 ノロウイルス感染集団発生におけるノロウイルス genogroup 別の動向

ノロウイルスの genogroup は大きく I 及び II に分けられており、2006/2007年シーズン(2006年10月～2007年2月末現在)では、集団発生54事例中53事例がノロウイルス genogroup II (G II)によるものであった。ノロウイルス genogroup I と II (G I+G II)による集団発生は食中毒によるものであった(図2、表3)。

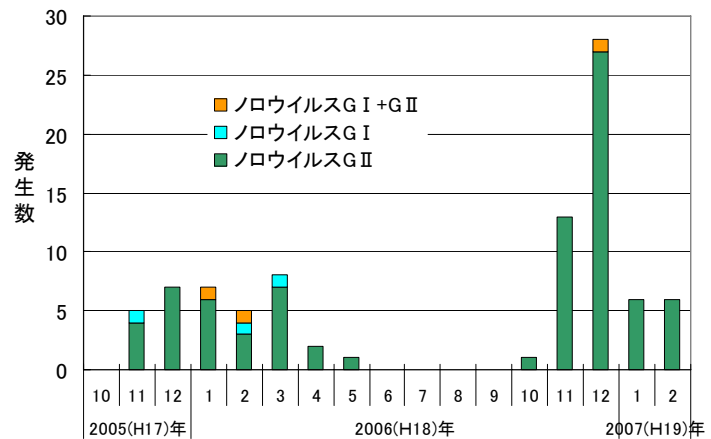


図2 ゲノグループ別ノロウイルス感染集団発生数月別推移

表3 ノロウイルス感染集団発生月別報告数(genogroup別) 2005年10月～2007年2月

(横浜市、川崎市を除く)

	2005(H17)年			2006(H18)年									2007(H19)年		2006年10月～2007年2月			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月
ノロウイルスG I	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルスG II	0	4	7	6	3	7	2	1	0	0	0	0	1	13	27	6	6	53
ノロウイルスG I+G II	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0	5	7	7	5	8	2	1	0	0	0	0	1	13	28	6	6	54

※ NESIDデータより

3 ノロウイルス genogroup 別の検出

2006/2007年シーズンの54事例の集団発生事例から、表4に示すように575件検出され、ノロウイルスG Iは1件のみであった。

表4 genogroup別ノロウイルス検出数

(横浜市、川崎市を除く)

	2006(H18)年			2007(H19)年		2006年10月～2007年2月
	10月	11月	12月	1月	2月	
ノロウイルスG I	0	0	1	0	0	1
ノロウイルスG II	4	182	302	43	43	574
計	4	182	303	43	43	575

※ NESIDデータより

(企画情報部 折原直美)

病原体検出

表1 病原体検出状況(保健所等別)ー平成18年11月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査													病原体定点※1				合計			
	平塚保健所	鎌倉保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	相模原市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)											1		15	16						16
	その他の大腸菌 ※2															1					1
	サルモネラ O4群																				
	ウエルシュ菌											2			2						2
	カンピロバクター・ジェジュニ															2					2
	マイコプラズマ・ニューモニエ															1					1
計											3		15	18	4					1	23
ウイルス・リケッチア	パラインフルエンザ 2																1				1
	コクサッキー A5															1					1
	コクサッキー A16															2					2
	コクサッキー B5																1				1
	エンテロ 71															1					1
	アデノ(型未決定)															1					1
	単純ヘルペス 1															2					2
	ノロ	3		60	87	6			11		20	36	12		235	13					248
	オリエンチア・ツツガムシ								2						2						2
計	3		60	87	6			11	2	20	36	12	15	237	20	2				259	
合計	3		60	87	6			11	2	20	39	12	15	255	24	2				1	282

※1：病原体定点の検出数は横須賀市、相模原市、藤沢市も含めた定点の合計を計上した。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌

〈検出状況〉

- ・ 11月の病原体検出数は合計282件、細菌23件、ウイルス257件、リケッチア2件であった。
- ・ 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では細菌が18件、ウイルスが235件、リケッチアが2件検出された。
- ・ 病原体定点等の医療機関からの検査では、細菌が5件、ウイルスが22件検出された。
- ・ 保健所管内別の検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況（臨床診断名別）－平成18年11月

	感 染 症										食 中	有 症 苦 情	（依 保 菌 者 検 査 検 ） ※1 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	百 日 咳	淋 菌 感 染 症	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎					
検 査 検 体 数					145		35			4		130	21	2,527	2,862
腸管出血性大腸菌(EHEC)					16										16
その他の大腸菌 ※2							1								1
サルモネラ O4群															
ウエルシュ菌							2								2
カンピロバクター・ジェジュニ							2								2
マイコプラズマ・ニューモニエ										2					2
計					16		5			2					23

※1:依頼検査(保菌者検査)は、横須賀市、相模原市、藤沢市を除く。

海外渡航者数は(内数)として記載

※2:EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌

<検出状況>

- 腸管出血性大腸菌が 16 件検出された。その内訳は藤沢市保健所管内の O26 : H11 (VT1 保有) による集団事例から 14 件、患者届け出に伴う検査から O157 : HNT (VT1&2 保有) 1 件、また、横須賀市保健所管内で O165 (VT1&2 保有) が患者から 1 件検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別) ー平成18年11月

	11月	12月	平成17年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	平成18年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)			18	1		3	4	6	1	3	6	7	1	16	48
毒素原性大腸菌(ETEC)			3								5	2	2		9
その他の大腸菌※	1		21	4	3	1	3		2		1	1	1	1	17
バラチフス A菌															
サルモネラ O4群										1					1
サルモネラ O7群			5		4				1	1					6
サルモネラ O8群					1				1						2
サルモネラ O9群	2		5		1								4		5
O1&O139以外のコレラ菌															
腸炎ビブリオ			31								3				3
エロモナス・キャビエ			1												
カンピロバクター・ジェジュニ	6		49			7	3	1	8	2	8	1	6	2	38
カンピロバクター・コリ									1						1
黄色ブドウ球菌	3		4					1			4				5
ウエルシュ菌			60				80							2	82
セレウス菌			1												
赤痢菌 D群(sonnei)											1	1	1		3
A群溶血レンサ球菌	1	1	9	4	4	5	3	6	14	2					38
コリネバクテリウム・ウルセランス										1					1
淋菌										3	2	1			6
レジオネラ・ニューモフィラ													1		1
マイコプラズマ・ニューモニエ	1		8		1				2	2	9	7	3	2	26
合計	14	1	215	9	12	18	93	14	30	15	39	20	19	23	292

※:EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

- ・ マイコプラズマ・ニューモニエは、10月に引き続き11月も2件検出された。
- ・ 腸管出血性大腸菌は、昨年同月では検出されなかったが11月は集団感染事例が発生し、16件検出された。
- ・ カンピロバクター・ジェジュニが毎月継続的に検出されている。11月は定点医療機関からの検出であった。

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断名別) —平成18年11月

疾患名 検出ウイルス	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	除麻しく(成人麻しんを)	麻しん(成人麻しんを)	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	無菌性髄膜炎	成人麻しん	食中毒	その他の	合計
取り扱い検査件数		15		1			167	5					5	2		276	21	492
パラインフルエンザ 2													1					1
コクサッキー A5								1										1
コクサッキー A16								2										2
コクサッキー B5													1					1
エンテロ 71								1										1
アデノ(型未決定)							1											1
単純ヘルペス 1								1									1	2
ノロ							121									127		248
オリエンチア・ツツガムシ		2																2
合計		2					122	5					2			127	1	259

<検出状況>

- ・ 11月はノロウイルス感染による集団発生が多発し、感染性胃腸炎及び食中毒等の集団発生が、それぞれ6事例あった。ノロウイルスは、感染性胃腸炎から121件、食中毒等から127件検出された。
- ・ 手足口病の取り扱い検査件数は5件でいずれからもウイルスが検出され、うち、2件はコクサッキーウイルスA16型であった。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別) -平成18年11月

疾患名 検出ウイルス	11月	12月	平成17年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	平成18年累計
インフルエンザ AH1		6	6	19	20	6									45
インフルエンザ AH3		3	77	136	36	1									173
インフルエンザ B			105					2	1						3
パラインフルエンザ 1				1	1										2
パラインフルエンザ 2														1	1
R S	1		1		1										1
ポリオ 3			1												
コクサッキー A2			1												
コクサッキー A4			1					4	15	5	1				25
コクサッキー A5			1							1			2	1	4
コクサッキー A6			23												
コクサッキー A9			1												
コクサッキー A10		1	3							1	1				2
コクサッキー A12			1												
コクサッキー A14			2												
コクサッキー A16	1	1	17					1	3	7	8	6	5	2	32
コクサッキー B3			1									1			1
コクサッキー B5										1	1		2	1	5
エコー 3			3												
エコー 6			2												
エコー 18									1		3	4			8
エコー 30										1					1
エンテロ 71	1	1	13							1		1		1	3
パレコー 1			1												
ライノ			1												
ムンプス	1	1	21		1		2	1				3			7
アデノ 1					1										1
アデノ 2			4		1										1
アデノ 3	1	1	8		3	2	4	3	1	4		1			18
アデノ 4			1		1					1					2
アデノ 5			1												
アデノ 37				1											1
アデノ 40/41	2		2						2						2
アデノ(型未決定)							1							1	2
単純ヘルペス 1			4	1			1	1			1		1	2	7
ロタ		1	31	1		22	9								32
小型球形									1						1
ノロ	21	48	240	80	13	13	36	4					10	248	404
サボ			50					1							1
デング												1			1
未同定										1	1	1			3
オリエンチア・ツツガムシ	12		13										1	2	3
合計	40	63	636	239	77	45	53	17	24	23	16	18	21	259	792

<検出状況>

- ・ コクサッキーウイルス A16 型が 10 月に引き続き 11 月も検出された。
- ・ ノロウイルスは、11 月だけで前年の年間検出数とほぼ同じであった。

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況－平成18年11月

(神奈川県衛生研究所検出)

検査検体数	病原細菌検出数及び検査検体数													
	食 品						環 境							
	11月			1-11月累計			11月				1-11月累計			
	食中毒等	除去検査	その他	食中毒等	除去検査	その他	河川水※	浴槽水等	食中毒等	その他	河川水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	191	58	4	606	998	36		5	96	1	77	58	405	59
サルモネラ O4群											1			
サルモネラ O7群					2						1			
サルモネラ O8群					1									
コレラ菌 O1&O139以外											4			
カンピロバクター・ジェジュニ D群				1										
カンピロバクター・ジェジュニ G群				1										
カンピロバクター・ジェジュニ Y群				1										
黄色ブドウ球菌				14	2								3	
ウエルシュ菌				1										
セレウス菌														11
レジオネラ・ニューモフィラ 1群												6		
レジオネラ・ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 3群												3		
レジオネラ・ニューモフィラ 5群												6		
レジオネラ・ニューモフィラ 6群												7		
レジオネラ・ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 9群												2		
レジオネラ・ニューモフィラ 型別不能												4		
レジオネラ・アニサ												1		
計				18	5						6	31	3	11

※：海水を含む。